

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う

◆貸館利用に当たっての留意事項◆

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、施設利用の際は下記の点にご留意ください。

感染対策について 利用者全員への周知を徹底してください。

- ☐ 体調不良の自覚症状が無いことを確認する。
(発熱・咳・のどの痛み・倦怠感・息苦しさ・味覚異常・嗅覚異常などの症状の自覚)
- ☐ 入室の前後に「手洗い」(水と石鹸で30秒程度)、または消毒液等で手指消毒を行う。
- ☐ マスクは基本的に常時着用する。
- ☐ 近距離・真正面での会話は控え、また利用者同士が直接触れ合うことが無い。
- ☐ 利用者同士の間隔は、可能な限り1m以上確保する。
- ☐ 乳幼児、高齢者、妊婦等や持病がある方が参加される場合は、参加の必要性を検討する。
- ☐ 使用された机の天板の消毒を行う。

※ 手指や机の消毒に使用する消毒液等、必要なものは主催者の方でご用意ください。

※ ドアノブ・スイッチ・マイクの消毒は図書館がします。

- ☐ 代表者は万が一に備え利用者全員に連絡ができるよう連絡先を把握する。
- ☐ マイクをご使用の際は事前に職員までお知らせください。
(マスク着用、または布カバーをつけてご使用いただきます。)

多目的室・活動室・集会室をご使用の方へ 次のことを守ってご使用ください。

	・マスクを取り外す場面がないもの ・食事を伴わない場合	・マスクを取り外す場面があるもの ・食事を伴う場合
人と人との距離	☐ 1m以上	☐ 1m以上
収容人数	☐ 定員の2/3まで、 机1台につき2名以下で使用 (多目的室：80名、30台 活動室・集会室1・2：各16名、8台)	☐ 定員の約半数まで、 机2台につき3名以下で使用 (多目的室：60名、30台 集会室全面：24名、16台)
飲食	☐ 飲食は行わない(水分補給を除く)	☐ 飛沫感染に気を付ける
換気	☐ 原則、扉は全開・換気扇は強風で24時間稼働にして換気を行う。 (利用内容(楽器演奏など)によって扉を常時全開することが難しい場合は、 30分おきに5分間程度の扉の開放時間を設ける。)	

スタジオをご使用の方へ 次のことを守ってご使用ください。

- ☐ 十分に換気を行うことができないため、利用人数は7名までに限る。
(マスクを取り外す場面がある場合は、使用人数を5名までに限る)
- ☐ 換気については換気扇を強風で24時間稼働にして行うため、扉の開放は行わない。
- ☐ 機器の消毒が困難であるため、入室前後の手洗いまたは手指の消毒を徹底してください。

◆貸館利用状況確認票◆

チェックを行い、使用後に図書館へ提出してください。

感染対策について 利用者全員への周知を徹底してください。

- ☐ 体調不良の自覚症状が無いことを確認した。
(発熱・咳・のどの痛み・倦怠感・息苦しさ・味覚異常・嗅覚異常などの症状の自覚)
- ☐ 入室の前後に「手洗い」(水と石鹸で30秒程度)、または消毒液等で手指消毒を行った。
- ☐ マスクは基本的に常時着用した。
- ☐ 近距離・真正面での会話は控え、また利用者同士が直接触れ合うことが無かった。
- ☐ 利用者同士の間隔は、可能な限り1m以上確保した。
- ☐ 乳幼児、高齢者、妊婦等や持病がある方が参加される場合は、参加の必要性を検討した。
- ☐ 使用された机の天板の消毒を行った。
※ 消毒液等、必要なものは主催者の方で用意した。
- ※ ドアノブ・スイッチ・マイクの消毒は図書館がします。
- ☐ 代表者は万一に備え利用者全員に連絡ができるよう連絡先を把握できている。
- ☐ マイクをご使用の際は事前に職員まで相談した。(マスク着用、または布カバーをつけた。)

多目的室・活動室・集会室をご使用の方へ

	・マスクを取り外す場面がないもの ・食事を伴わない場合	・マスクを取り外す場面があるもの ・食事を伴う場合
人と人との距離	☐ 1m以上	☐ 1m以上
収容人数	☐ 定員の2/3まで、 机1台につき2名以下で使用 (多目的室：80名、30台 活動室・集会室1・2：各16名、8台)	☐ 定員の約半数まで、 机2台につき3名以下で使用 (多目的室：60名、30台 集会室全面：24名、16台)
飲食	☐ 飲食は行わなかった(水分補給を除く)	☐ 飛沫感染に気を付けた
換気	☐ 原則、扉は全開・換気扇は強風で24時間稼働にして換気を行った。 (利用内容(楽器演奏など)によって扉を常時全開することが難しい場合は、 30分おきに5分間程度の扉の開放時間を設ける。)	

スタジオをご使用の方へ

- ☐ 十分に換気を行うことができないため、利用人数は7名までに限った。
(マスクを取り外す場面がある場合は、使用人数を5名までに限った)
- ☐ 換気については換気扇を強風で24時間稼働にして行うため、扉の開放は行わなかった。
- ☐ 機器の消毒が困難であるため、入室前後の手洗いまたは手指の消毒を徹底した。

上記の内容を実施しました。

月 日 () 使用した部屋 ()

団体名 代表者名